

大正時代の文化

名前

解答

解答

- 問1 1925年に、東京・名古屋・大阪で放送が開始され、新聞と並ぶ情報源になったものは何か。
(ラジオ放送)
- 問2 羅生門、地獄変、蜘蛛の糸の作者は誰か。
(芥川龍之介)
- 問3 蟹工船を発表し、労働者の生活を描くプロレタリア文学を推し進めた人物は誰か。
(小林多喜二)
- 問4 大正時代には、欧米風の外観や応接室を持った住宅が流行した。このような住宅を何というか。
(文化住宅)
- 問5 大正時代には、ライスカレー、トンカツ、コロッケなどが流行した。このような料理を何というか。
(洋食)
- 問6 東洋と西洋の哲学を統一しようとした哲学者は誰か。
(西田幾多郎)
- 問7 大正時代には、女性の社会進出が進んだ。女性が活躍した職業の1つに、バスの乗客から運賃を受け取ったり、停留所を案内する仕事があった。この仕事は何か。
(バスガール)
- 問8 1923年に、東京・横浜を中心にマグニチュード7.9の大地震が起こった。この地震は何か。
(関東大震災)
- 問9 次のうち、人物とその人物に関連する内容が正しくないものを選び。
(ウ)
- (ア) 柳宗悦…民芸運動
(イ) 志賀直哉…白樺派
(ウ) 山田耕作…小説
(エ) 岸田劉生…洋画
- 問10 次の文章のうち正しいものには○、誤っているものには×を記入せよ。
- (1) 大正時代には活字の文化が広がりを見せ、発行部数が100万部を超える新聞も現れた。 (○)
- (2) 大正時代には蓄音機やレコードが広まった。 (○)
- (3) 大正時代、映画は「活動写真」と呼ばれ、多くの人に親しまれた。 (○)
- (4) 大正時代の都市では、サラリーマンと呼ばれる会社員が増えた。 (○)

